

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式  
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ
政治・経済	2~23	日本史	24~41
世界史	42~56	地理	58~69
数学	70~75		

〈注意事項〉

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 試験開始後の科目の変更は認めない。
- 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
- マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

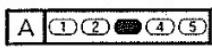
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

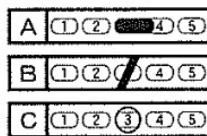
記入上の注意

1. 記入例 答案を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



} 枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

- 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
- 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
- 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

# (日本史)

[I] つぎの[史料]と[会話]を読んで、以下の間に答えよ。

[史料]

- A 国郡司百姓等解し申し請う官裁の事  
裁断せられんことを請う、当國の B 藤原朝臣元命の、三箇年が内に責め取る非法の官物并に濫行横法三十一箇条の愁状  
一、裁断せられんことを請う、例舉の外に三箇年の収納、暗に以て加徵せる正稅四十三万千二百四十八束の息利十二万九千三百七十四束四把一分の事(第一条)  
(中略)  
一、裁断せられんことを請う、進らするところの C 絹の減直并に精好の生糸の事 (第六条)  
(中略)  
一、裁断せられんことを請う、宛行わざる諸 D の伝食料并に D 子の E 百五十六町の直の米の事 (第十一条)  
(中略)  
一、裁断せられんことを請う、雜使らを入部せしめて責め取るところの雜物の事  
(中略)国定と号して、段別に勘納するところの米一升二合なり。不法の斗升を以て件の米を収む。此の如き費はすべて F 百姓らにあり。(以下略)  
(第十六条)  
(中略)  
仍りて具に三十一箇条の事状を勒し、謹みて解す。  
永延二年十一月八日 郡司百姓等

## 〔会話〕

先生：これは律令国家が大きく變ろうとする時期の地方行政の有様を、きわめて具体的に示すものとして大変貴重な史料です。主人公は A 国の長官即ち B である藤原元命で、彼は a として実際に任地に下向した国司でしたが、あまりに激しい収奪を行ったので、現地の郡司百姓等からその解任を b に訴えられたのです。史料冒頭に見える「官裁」の「官」とは、その b を指します。

生徒：その結果、元命はどうなったのですか。

先生：元命はしばらくして解任されました。律令の規定では国司の任期は a 年でしたが、このころは一般の国司の任期は 4 年です。・

生徒：非法に責めとった官物とは具体的にどんなものなのですか。

先生：第一条で非難されている c の稻がその中心です。それによれば、法で定められた恒例の c の他に、さらに稻を c してその利息を稼いだのです。ところで c は律令制下では、地方財源の中をなしていましたが、律令制下ではもう一つ、地方に蓄えられる税がありましたね。

生徒：やはり稻で納める d ですか。

先生：はい、そうです。 E に賦課された d も、官物に含まれるようになっていったと考えられています。

生徒：第六条の減直とは何のことでしょう。

先生：ここは税制の変化を考える上で、大変重要なところです。 C は絹などの地方の特産物を中央政府に納める税ですが、このころにはそれは田地を単位として課されていました。実は元命は、絹一疋を差し出すことになっていた田地の面積を、二町四段から一町余に減らしてしまったのです。つまり田地からとれる米で換算した絹の値段が半分以下になってしまい、逆に元命は、同じ面積の田地からそれまでの二倍以上の絹を手にいれることが出来たのです。

ところで律令制下では、 C と並ぶ主要な中央の税制として e がありましたが、 e と C とを比べると、それ

## 日本史

を賦課する対象範囲が異なっていました。覚えていらっしゃるですか。

生徒：年齢区分でいえば、e は f にはかからなかったと思いま  
す。

先生：はい。また地域的には京や g の住人にはかかるないという点も違  
いますね。

生徒：次の第十一条では何が問題となっているのですか。

先生：伝食料というものは、公用で使となる官吏に支給する食料や馬の飼料のこと  
ですが、元命はこれを着服してしまったのです。D 子というのは、  
D で働く農民で、元来班田農民と同じく E が宛てられて  
いましたが、この史料での E は律令制下のそれとは性格が違うよ  
うですね。直とは賃料として取った h のことですから、この  
E は乗田と同じ様に i に出されたのです。そしてそれが  
D の財政を支えていたとみることができます。

生徒：大宝令で定められた D 制とはどの様なものだったのですか。

先生：当時日本は g と七道とに行政区画されていましたが、その七道と  
は幹線道路を指す言葉でもあるのです。各道には、i 里毎に一つ  
の D が置かれ馬が準備されました。七道の内でもっとも重要で  
あったのが、大宰府と都とを結ぶ j ですね。

生徒：第十六条についてはどうですか。

先生：ここでは元命がその配下を現地に遣わして、やはり不当に米を収めたこと  
が述べられています。当時は k という土地が徵税単位になっ  
ましたが、F は元命に狙い撃ちされた、k における納税  
責任者です。

以上をまとめてみると、律令制下の税制と当時の税制とでは、その賦課単  
位が大きく変化しているということがわかりますね。

生徒：これを一言でいうと、「l」とまとめて良いのでしょうか。

先生：そうですね。

問1 空欄 A ~ F にあてはまるもっとも適切な語を、以下のア～ハのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 津	イ 駅	ウ 国衙	エ 郡衙
オ 守	カ 介	キ 卿	ク 督
ケ 衛士	コ 田堵	サ 名主	シ 防人
ス 義倉	セ 歳役	ソ 調	タ 庵
チ 扱役	ツ 雜徭	テ 口分田	ト 職田
ナ 寺田	ニ 神田	ヌ 美濃	ネ 信濃
ノ 尾張	ハ 飛驒		

問2 空欄 a ~ k にあてはまるもっとも適切な語を、以下のア～ハのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 山陽道	イ 南海道	ウ 西海道	エ 畿内
オ 大宰府	カ 平城京	キ 出舉	ク 扱役
ケ 租	コ 庵	サ 賃租	シ 地子
ス 中男(少丁)	セ 正丁	ソ 老丁	タ 口分田
チ 公當田	ツ 名	テ 惣	ト 預所
ナ 太政官	ニ 令外官	ヌ 神祇官	ネ 親王
ノ 受領	ハ 遙任		

問3 空欄 あ い にあてはまるもっとも適切な数字を、以下のア～コのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 3	イ 4	ウ 5	エ 6
オ 7	カ 10	キ 20	ク 30
ケ 40	コ 50		

問4 空欄 1 にあてはまる適切な語句を記せ。(六字以内)

## 日本史

[Ⅱ] つぎの史料A～Cを読んで、以下の間に答えよ。

A 九月 日、一天下の土民蜂起す。徳政と号し、酒屋・土倉・寺院等を破却せしめ、雜物等恣にこれを取り、借錢等悉くこれを破る。<sup>(宣)</sup><sup>a</sup>官領これを成敗す。凡そ亡國の基、これに過ぐべからず。日本開白以来、土民蜂起是れ初めなり。

(大乗院日記目録)

B 或る人曰く。 1 国の土民、旧冬の京辺の如く蜂起す。国中の侍を悉く攻むるの間、諸庄園代官のみならず守護方軍兵、彼らのために或いは命を失い、或いは追い落さる。一国の騒動、希代の非法なりと云々。凡そ土民の申すところは、侍をして國中に在らしむべからずと云々。乱世の至りなり。よって赤松入道発向し了んぬ者。<sup>c</sup> (薩戒記)

C 近日、四辺の土民蜂起す。土一揆と号し、御徳政と称して、借物を破り、少分をもって質物を押し請く。縊江州より起る。(中略)今日、法性寺の辺にこのことありて火災に及ぶ。侍所多勢を以て防戦すれども、なお承引せず。土民数万の間、防ぎ得ずと云々。賀茂の辺か、今夜時の声を揚ぐ。(中略)今土民ら、  
d 代始めにこの沙汰は先例と称すと云々。言語道断のことなり。(中略)

定む 德政のこと

右、一国平均の沙汰たるべきの旨、触れ仰せられ訖んぬ。早く存知せしむべきの由、仰せ下さるる所なり。仍て下知件の如し。

2 元年九月十二日

中務少輔源朝臣

徳政の制札案かくの如しと云々。(中略)今武家徳政の沙汰は、縊土民の雅意より起る。只理無く質物を破り、借書を破れば、その儀許を以て徳政と号す。さらに徳政の実に背く。比興のことなり。(建内記)

問1 右掲の碑文は奈良市の  街道の峠口の地蔵尊を彫った巨岩に刻まれたもので  の徳政碑文と呼ばれている。

この  にあてはまる地名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 室生

イ 高野

ウ 柳生

エ 長谷

オ 宇治



問2 右掲の碑文ともっとも関連の深い史料はどれか。以下のア～ウのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。該当するものが無い場合はエをマークせよ。

ア A

イ B

ウ C

問3 下線部 a の寺院が、死者の供養のために寄進されたものを資本に、金融活動を営むために用いた銭を以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 神堂錢 イ 関錢 ウ 有徳錢 エ 段錢 オ 棟別錢

問4 下線部 b の管領の名を以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 細川勝元

イ 細川政元

ウ 畠山政長

エ 畠山義就

オ 畠山満家

問5 空欄  にあてはまる国名を以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。なおこの国は下線部 c の人物が守護を務めていた。

ア 美作

イ 備前

ウ 備後

エ 播磨

オ 安芸

## 日本史

問6 下線部dの「代始め」とはある將軍が暗殺されたことと関係するが、以下のア～オのうち、その人物についての説明として誤っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア この人物が將軍に選ばれた年に起こった一揆を記録したものが史料Aである。
- イ この將軍を暗殺したのが下線部cの人物である。
- ウ この人物は、関東管領足利持氏が幕府に背いた永享の乱を鎮圧した。
- エ この人物は、青蓮院門跡から還俗して將軍となった。
- オ この人物は、將軍であった兄の死後、籤でその後継者に選ばれた。

問7 空欄 2 に入る元号を以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 永仁 イ 享徳 ウ 応永 エ 嘉吉 オ 永享

問8 史料A～Cからうかがえる当時の社会状況について、各史料のゴシック体の部分に着目しながら80字以内で説明せよ。句読点も1字に数える。算用数字は1マスに2字記入してもよい。

下書き用(横書き、20字×4行=80字)→


[III] つぎの問1～問13の文章を読んで、その空欄に入るもっとも適切なものを、その下のア～カのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。なお、史料の引用に際して一部表記を改めた場合がある。

問1 「さまざまの事おもひ出す桜かな」。これは、江戸時代に作られた  
である。

- |      |          |      |
|------|----------|------|
| ア 今様 | イ 発句(俳諧) | ウ 小歌 |
| エ 川柳 | オ 狂歌     | カ 狂詩 |

問2 徳川将軍から1万石以上の土地を宛行われた武家の数は、慶応元年(1865)で、  
家余りであった。

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| ア 100 | イ 130 | ウ 160 |
| エ 190 | オ 230 | カ 260 |

問3 江戸城本丸御殿などの壁や襖は、幕府の御用絵師である  
の絵師の描いた絵によって、壮麗にあるいは優雅に飾られていた。

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| ア 土佐派 | イ 琉派  | ウ 鳥居派 |
| エ 円山派 | オ 狩野派 | カ 四条派 |

問4 天和の武家諸法度(1683年)の第二条は、「一、  
之儀、毎歳定むる所の時節を守る可し」(『御触書寛保集成』第6号)と定めている。

- |           |                |
|-----------|----------------|
| ア 御年貢上納   | イ 東照宮参詣        |
| ウ 参勤交替(代) | エ 時献上(ときけんじょう) |
| オ 諸芸能学問   | カ 御手伝普請        |

## 日本史

問5 江戸時代にくりかえし印刷され、市販された「大日本行程大絵図」(天保14(1843)年御免)は、江戸時代の代表的な全国道中図(街道図)の一つである。この「絵図」に描かれた大名の城下町の部分には、里数が表記してある。これは、□からの道のりを示したものである。

- ア 京都の御所 イ 日光東照宮 ウ 大坂の蔵屋敷  
エ 京都の二条城 オ 長崎奉行所 カ 江戸の日本橋

問6 明和7年(1770)4月の幕府の触は、「何事によらず、よろしからざる事に百姓大勢申合せ候をととう(徒党)とな(称)へ、ととうして、しみてねがひ事くはだつるを□といひ、(中略)前々より御法度に候条、右類の儀これあらば、居むら他村にかぎらず、早々其筋の役所え申出べし」と命じている(『御触書天明集成』第3019号)。

- ア 惣ひやくしやう(惣百姓) イ いつき(一揆)  
ウ さわだち(騒立) エ ごうそ(強訴)  
オ よなほし(世直し) カ をつそ(越訴)

問7 「末々の立身出世的(まと)にして、やたけ心に励め商ひ」(「やたけ心」とは、くじけず勇む心という意味)。これは、『質素儉約 現銀大安売』と題する書物(天保13(1842)年刊)に付載された「商人心得いろは歌」の一首である。このような商人向けの書物にいう「立身出世」とは、普通、□を意味する。

- ア 将来、公家の身分を獲得すること  
イ 遠い将来に、子孫が大名・旗本などになること  
ウ 村に入って本百姓になること  
エ 土地を購入して地主になること  
オ 富裕な商人になること  
カ いずれ、町名主などになること

問8 江戸時代の歴史に名を残している知識人には医業を営んだ人が少なくない。

しかし、は医者ではない。

- |        |         |        |
|--------|---------|--------|
| ア 安藤昌益 | イ 杉田玄白  | ウ 渡辺華山 |
| エ 高野長英 | オ シーボルト | カ 本居宣長 |

問9 江戸時代の有名な人物同士であるは、対面したことがない。

- |             |              |
|-------------|--------------|
| ア 松平定信と荻生徂徠 | イ 池田光政と熊沢蕃山  |
| ウ 賀茂真淵と本居宣長 | エ 蔦屋重三郎と本居宣長 |
| オ 德川斉昭と藤田東湖 | カ 德川家宣と新井白石  |

問10 德川将軍の中には、その前の将軍の実子でない人も多い。しかし、

は、前将軍の実子であった。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| ア 德川家宣 | イ 德川家継 | ウ 德川吉宗 |
| エ 德川家齊 | オ 德川家茂 | カ 德川慶喜 |

問11 日米修好通商条約をはじめとするいわゆる安政の五か国条約は、条約を締結した西洋諸国の人々は、日本では開港地に住むものとし、例えば、神奈川については「六郷川筋を限として其他は各方へ凡十里」を「遊歩」できるとしている。この規定は、。

- |   |
|---|
| ア 条約国の西洋人に開港地に居住する特権を与える、日本にとって不平等なものだった                    |
| イ ほとんど守られず、国内の多数の都市に外国人居留地が形成された                            |
| ウ 実際にはまったく守られず、間もなく「内地雜居」の状態となった                            |
| エ 日本人が西洋諸国に行った場合にはそのような居住・移動の制限がなかったことと比較すると、西洋諸国にとって不平等だった |
| オ 日本の通貨の流出を阻止する機能を果たした                                      |
| カ 国内の物価の変動を抑え、安定させる効果をもった                                   |

## 日本史

問12 慶應元年(1865)、日本の輸出総額において、もっとも大きな割合を占めたのは、であった。

- |       |      |       |
|-------|------|-------|
| ア 縫織物 | イ 生糸 | ウ 毛織物 |
| エ 海產物 | オ 米  | カ 金   |

問13 幕末から明治にかけて政治の舞台で活躍した人には、薩長土三藩の者あるいはその出身者が多い。しかし、は、いずれにも該当しない。

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| ア 榎本武揚  | イ 坂本竜馬  | ウ 大村益次郎 |
| エ 中岡慎太郎 | オ 後藤象二郎 | カ 小松帶刀  |

[IV] 次の文章A～Cを読み、下記の問い合わせに答えよ。

A 角栄が生まれた1918年は、第一次世界大戦の最中にロシアでプロレタリア革命が起きた翌年であって、日本はシベリアに出兵した。その一方で、国内は投機商人による米の買い占めで米価が高騰、富山県魚津のおかみさんが米問屋に押しかけたのをきっかけに各地に米騒動が伝播した年でもある。ただ新潟は日本で数少ない石油の採れる土地だった。二田村近くには日本石油西山鉱業所があつて、一家の男たちが「井戸(石油)掘り」に出かけて農業収入のほかにいくらかの現金収入を得ていた。大戦後の不況にあっても多少はほかの土地より景気がよかったのである。

しかしそこに、1923年9月1日の関東大震災が起きた。首都は壊滅した。角栄は5歳、まだ小学校に上がる前、小学校の庭で遊んでいて大地が持ち上がりつてぐらぐらとするのを体験した。その翌日から「たくさん的人が越後線で東京から帰ってきた」とことを覚えている。(中略)

ずっと後のこと、1983年12月18日の総選挙、田中角栄は65歳、1裁判で懲役4年の判決を受けていながら22万票余の驚異的な大量票を得た。「総理大臣の汚職」を断罪された後の総選挙では、さすがの角栄の票も減るだろうと見られていた選挙である。わたしはこの票は一体何なのだろうと思ひめぐらせた。開票の6日後、東京・目白の田中邸に角栄を訪ね、「22万票は、なんだか百姓一揆みたいですね」と水を向けた。角栄は誘われる様に答えた。

「そうだ。本家を継いだ長男とその嫁は、田んぼに入り畠をつくり、頬巻いして土方仕事に出ている。正月だ、盆だとなれば、東京に出した弟、嫁にいった妹が郷里に帰ってきて長逗留する。長男の嫁は大忙しだよ。弟や妹は東京に帰るときは、米だ、野菜だと両手いっぱい持っていく。22万票は田舎のつらい思いが爆発したんだよ。そうだ、百姓一揆だよ」

日本海からの風が吹きすさぶ地に生まれた角栄にとって、東京は憧れであり、しかし、なにがしか憎悪の対象だった。のちに角栄は、東京に出て、東京で出世し、そして東京に裁かれた。東京で大邸宅を構えていても、終生、二田村のアニの気分を持ち続けた。

## 日本史

B 1933年3月25日、角栄はいよいよ高等小学校を卒業する日を迎えた。角栄14歳、総代として答辞を読んだ。

「残雪はなお軒下にうずたかく、いまだ冬のなごりも去りがたけれども、わが二田の里にも更生の春がおとずれようとしています」

この年、ドイツではアドルフ・ヒトラーが首相に就任した。日本では、前々年から満州事変、満州国建国、2と続いた。日本首席全権3が「十字架上の日本」と題する大演説をぶって満州国を認めない国際連盟を脱退したのは、角栄の卒業の一ヵ月前である。帝国主義諸国の抗争は再び世界戦争を起こす危険性を孕んでいた。はら

世界経済も変調をきたしていた。ニューヨーク・ウォール街に始まる恐慌は一年遅れで日本を襲い、浜口雄幸内閣がタイミング悪く「嵐に向かって窓を開けた」<sup>c</sup>金解禁政策も重なって輸出不振がひどく、都会の労働者は失業に苦しんでいた。

農村は農産物の価格が下落、連年の冷害による凶作に苦しんでいた。<sup>d</sup>東北の地で「娘売ります」の看板が出た。宮沢賢治の手帳に記された「雨ニモマケズ」には、「サムサノナツハオロオロアルキ」という一節が書かれていた。農村の悲惨をバネにする農本主義の政治運動も台頭していた。そんな時代背景のなかで、角栄は卒業した。

C 角栄が除隊する前後、日本の中国での戦争は泥沼化、それを打破するために南部仏印<sup>e</sup>に進駐した。アメリカは石油輸出全面禁止の報復措置に出た。当時、日本にとって最大の石油供給国はアメリカだった。優柔不断の近衛文麿が投げ出した首相の座を継いだ陸軍の切れ者東条英機が、そのアメリカと戦争を始めるのだから、石油がなくても戦えると思ったのかどうか、軍国指導者の非合理性にはあきれるほかない。

1941年12月8日、ハワイ真珠湾への奇襲攻撃で緒戦の勝利を得たものの、はやくも翌年6月のミッドウェー海戦で日本の機動部隊は大敗北を喫して、以後、戦局は好転することはなかった。軍国日本が「神州不滅」の錯誤のもと、成算のない戦争を「国民総動員<sup>f</sup>で戦っているなかで、角栄は資産形成の基盤をつくり、家族をつくった。

(早野透『田中角栄』2012、中公新書より。原文を一部改変)

問1 下線部aに関する内容として誤っているものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 日本はアメリカ、イギリス、ドイツとともに出兵を開始した。
- イ この出兵は、世界で初めての社会主义国家の誕生をおそれた列強によるロシア革命への干渉が目的である。
- ウ チェコスロvakia軍の救出が名目として掲げられた。
- エ 日本以外の国は1920年に兵を引き上げたが、日本は1922年まで撤兵しなかった。
- オ 日本は7万人以上の兵員を駐留、戦費10億円を費やした。

問2 下線部bに関する出来事として誤っているものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 甘粕事件で殺害された大杉栄は、大逆事件以後、一時的に後退した社会主义運動を再建しようとした人物である。
- イ 甘粕事件で殺害された伊藤野枝は、雑誌『青鞆』で活躍した女性運動家で、大杉栄の内縁の妻である。
- ウ 震災による東京復興を計画するために設けられた帝都復興院の総裁後藤新平は、それ以前に南満州鉄道株式会社の初代総裁を務めた人物である。
- エ 東京の亀有警察署内で平沢計七ら労働運動家10人が警察と軍隊により殺害された事件を、亀有事件という。
- オ 金融の混乱を押さえるため、政府はモラトリアイム令を発し、被災者が債務者となっている債権の支払いを猶予した。

## 日本史

問3 空欄 1 にあてはまる事件の説明として正しいものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア ワシントンのウォーターゲートビルにある民主党全国委員会本部に盗聴装置が仕掛けられようとしたことに端を発し、ホワイトハウスのもみ消し工作、不法な諜報活動が明るみに出た政治事件。
- イ アメリカの上院の公聴会で明るみに出た航空業界の汚職事件。ロッキード社が飛行機売り込み工作で、日本の政財官の各界に賄賂を贈ったとされる。
- ウ リクルートコスモス社の未公開株が、政界や官界に譲渡され、見返りを期待したとされる事件。
- エ 元東京佐川急便社長らによる戦後最大規模の特別背任事件。東京佐川急便の旧経営陣から数千億円の資金が暴力団や右翼団体に、一部は闇献金として政治家に流れたとされる。
- オ 公共事業の入札をめぐり、大手総合建設会社(ゼネコン)が国会議員や知事、市長らに賄賂を贈って摘発された事件。

問4 文章Aに見るような、東京と地方の格差に対する思いは、総理大臣田中角栄のどのような政策にあらわれているか。正しいものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 周恩来首相との間で、中国との国交正常化に関する日中共同声明に調印し、日中國交正常化を実現した。
- イ 太平洋ベルトに集中した人口を全国に分散させることを目的に、大規模な公共投資と新幹線、高速道路網の建設によって、全国的に地域開発を進めようとした。
- ウ 財閥を解体し、巨大独占企業の分割をすすめる一方で、寄生地主制を解体し、自作農を創設しようとした。
- エ 日本郵政公社を解散し、政府が株を保有する日本郵政株式会社の下に、郵便、窓口業務、貯金、保険の4つの事業会社をつくった。
- オ 国民総生産および一人当たりの国民所得を2倍に増やそうとする計画をたてた。

問5 空欄 2 にあてはまる事件の説明として正しいものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 3月1日、日本の植民地支配に反対し、独立万歳を叫んだ朝鮮全土にわたる朝鮮民族の独立運動。
- イ 5月4日、ヴェルサイユ条約の調印拒否を求めて北京の大学生が始めた抗議運動。
- ウ 3月15日の共産党員の全国的な大検挙について、共産党指導下の労働農民党などを結社禁止とした事件。
- エ 4月12日、蒋介石が上海で共産党員や労働者多数を逮捕・殺害した事件。
- オ 5月15日、海軍青年将校らが首相官邸・警視庁・日本銀行を襲った事件。

問6 空欄 3 にあてはまる人物の説明として正しいものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア ジュネーブ軍縮会議の全権大使であった。
- イ 外相として日ソ中立条約を締結した。
- ウ 二・二六事件後に首相となった。
- エ 国家主義団体の国本社を組織し、総裁をつとめた。
- オ 太平洋戦争開始の直接の責任者として参謀総長を務めた。

問7 下線部cに関する内容として誤っているものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 欧米各国は第一次世界大戦中に金本位制を停止し、日本もそれにならって1917年に停止していた。
- イ 金の輸出を禁止した状態では、事実上、変動為替相場制となるため、為替レートを固定するためにも金輸出解禁が必要だと浜口内閣は考えていた。
- ウ 1917年時点での為替レートで金解禁をしたため、解禁直前の円の実勢相場と比べて円高状態になり、輸出が減少した。
- エ 大量の正貨が海外に流出したため、猛烈なデフレを招いた。
- オ 金解禁の実施担当者である当時の蔵相は高橋是清であった。

## 日本史

問8 下線部dに関する内容として誤っているものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 薦の価格が下落し、養蚕農家が打撃を受けた。
- イ 1930年は豊作で米価が下落し、豊作飢饉がおこった。
- ウ 1931年は冷害に襲われ、東北大飢饉がおこった。
- エ 農村から都市へ出していく人々が増加し、農村の人手不足が深刻化した。
- オ 貧しさから食事を十分にとれず、学校に弁当を持っていけない欠食児童が増加した。

問9 下線部eは現在のどこのことをいうか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |           |                |
|-----------|----------------|
| ア ベトナム南部  | イ マレー半島        |
| ウ マーシャル諸島 | エ フィリピン、ルソン島周辺 |
| オ インド北東部  |                |

問10 下線部fに関する内容として誤っているものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 国民精神総動員運動のスローガンは、「挙国一致・尽忠報國・堅忍持久」である。
- イ 首相を総裁とする大政翼賛会が結成され、その下部組織として町内会や部落会があった。
- ウ 自由主義や民主主義の思想や研究に対する弾圧が強まり、東京帝国大学教授の大内兵衛の実証的な古代史の本が発禁となった。
- エ 毎月一日を興亜奉公日として、国民全員が国旗掲揚・宮城遙拝などを行うこととされた。
- オ 労使が協調して国策に協力するために職場には産業報国会が組織され、1940年には全国組織である大日本産業報国会が結成された。

問11 田中角栄と同じ1918年に群馬県高崎市の裕福な材木商の家に生まれ、貧しい農家の生まれで高等小学校卒の角栄とは対照的に、旧制高等学校から帝国大学を経て首相になった 4 は、新保守主義の立場で親米的な政策をすすめ、電電公社、専売公社、国有鉄道の民営化を行った。この空欄4 にあてはまる人物は誰か。以下のア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 村山富市

イ 小泉純一郎

ウ 鳩山一郎

エ 小渕恵三

オ 中曾根康弘